

# 自分の身体は自分で守る！

～知っておきたい！「性や生殖」の知識とコミュニケーション～

講師：土屋 麻由美 氏



助産師。大学病院、助産院勤務を経て 1997 年 4 月に出張専門の助産婦として中野区で開業。  
その後、練馬区で麻の実助産所を開業。自宅出産のかたわら、自治体などの母親学級の講師や、きょうだい生まれる家族に対しての出産準備教育の実践、幼稚園・保育園、学校、地域での保護者向け講座などの性教育実践も行う。  
妊娠に関する相談支援窓口「にんしん SOS 東京」を運営する認定 NPO 法人ピッコラーレの理事も務める。

日時：2024 年 **10**月**8**日(火) 13:00～14:30

場所：小平キャンパス 特別教室

ヒューマン・セクソロジー (3) の講義中に実施します。

津田塾大学の在学生・教員の方なら、受講生以外の聴講も歓迎します。

## 土屋麻由美氏による内容紹介

日常生活の中で「性や生殖」について、誰かと話をしたり、学ぶ機会はそれほど多くありません。しかしそれらは、人が生きていく上で避けて通ることのできない、普遍的なテーマです。

「性や生殖」、つまり、自分の身体について学ぶことは、自分の考えを持つことにつながります。また、女性が社会で活躍する上でも、女性特有の健康課題を学ぶことは重要です。

この講義では、「性や生殖」をめぐる現状と知識を学び、自分の身体をどうやって守っていくのか、そして、「性や生殖」を通じた人間関係のあり方に対する理解を深める機会にしたいと思います。

